

サ ル ス ベ リ

Lagerstroemia indica



種名

分類

落葉高木 ミソハギ科 サルスベリ属

俗称

別名

ヒャクジツコウ

分布

中国南部

形態

日本には江戸時代以前に渡来した。高さは3～9m。幹は滑らかで淡褐色の薄い樹皮が剥げ落ちたあとが白い。葉は長さ3～8cmの倒卵状楕円形で全縁。7～9月、枝先の円錐花序に直径3～4cmの紅紫色または白色の花を次々に開く。花弁は6個で丸くてしわが多く、基部は急に細くなる。萼は6裂する。雄しべは多数あり、外側の6個が長い。雌しべは1個。蒴果は直径7mmの球形。

類似種

生育場所

繁殖

他生物との関係

配慮のポイント

トピック

その他

用途

庭木、街路樹

引用文献：『山溪カラー名鑑 日本の樹木』を改変